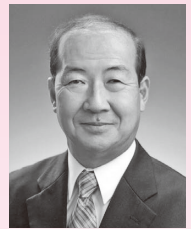


就任のご挨拶

公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部 支部長 手塚 高弘



教職員の皆様並びに教育行政の皆様におかれましては、公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部の事業の推進にあたりまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

5月26日に開催されました第29回運営委員会・第57回幹事会において、井藤直美支部長の後任として選任されました手塚高弘と申します。引き続き、公益財団として、学校・教職員・子どもたちのお役に立てるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

さて、本支部は、来年、創立70周年を迎えることとなります。「最終受益者は子どもたち」を理念に神奈川支部が繰り広げている諸事業（教育振興事業、福祉事業、共済事業）につきましましては、この70年もの歴史を紡ぐ中で、より有益で魅力的な事業となるよう、新たな事業の立ち

上げや助成内容・助成方法の見直しなど、常に改善と拡充を重ねながら皆様にお届けをして参りました。

年3回発行し、会員の皆様への様々な特典のご案内等をお知らせしております「会報」につきましても、より魅力的な刊行物となるよう、初の企画として、前号で「プレゼントクイズ」を掲載しました。いかがでしたでしょうか？ 1500名を超える読者の皆様からご応募いただき、大変好評でしたので、次号（No.178秋号）からも、素敵な賞品を取り揃えての「プレゼントクイズ」企画を実施する予定です。ご期待ください。

これからも、本支部では、常に「工夫と改善」をモットーに、より魅力的な事業展開を推進して参りますので、よろしくお願いいたします。

弘済会会報No.176掲載の『プレゼントクイズ』の正解と応募状況をお知らせします

前号の6ページに掲載し、大変ご好評をいただいた新企画「神奈川教弘からの素敵なプレゼント」クイズ、いかがでしたでしょうか？

正解は「④かなきょん」でした。昨年春に誕生し、「会報No.175秋号」でご紹介しました、神奈川の弘済会のイメージキャラクターです。

5月29日の締切までに1536名もの皆様からご応募をいただき、1498名の方が正解でした。厳正な抽選を行い、当選された皆様には、ご希望の商品をお送りいたします。

このプレゼント企画、次回は、次号「弘済会会報No.178」で実施します。



運営委員紹介

宮原 幸雄	県公立小学校長会	副 会 長	田代亜樹夫	神 奈 川 県 教 組	書 記 次 長
小川 幸	//	副 会 長	石高 睦月	横 浜 市 教 組	執行副委員長
岡崎 陽子	//	連 合 体 役 員	児玉 若菜	//	執行副委員長
小林 祐樹	県公立中学校長会	副 会 長	高橋 百恵	川 崎 市 教 組	執行副委員長
中村 隆英	//	副 会 長	平野 理紗	//	書 記 次 長
宮崎 広孝	//	副 会 長	熊谷 拓哉	三 浦 半 島 地 区 教 組	書 記 長
蘇武 和成	県 立 学 校 長 会	副 会 長	加藤 一洋	//	執 行 委 員
師岡 健一	//	副 会 長	木村 智史	湘 南 教 組	書 記 長
石川 晋吾	//	総 務 (書 記)	磯貝 美和	//	執 行 委 員
大山 仁彦	三市立高等学校長会	会 長	出石 裕	湘 北 地 区 教 協	議 長 代 行
坂本 征之	県特別支援学校長会	副 会 長	高橋 裕二	//	事 務 局 長
鈴木 剛	//	副 会 長	吉田 昌弘	中 地 区 教 組	執行副委員長
藤田 肇	//	書 記	仁和 隆英	//	書 記 長
影山 裕紀	県公立小中学校管組	書 記 長	石綿 一樹	西 湘 地 区 教 組	執行副委員長
佐藤 馨	神 奈 川 県 教 組	書 記 次 長	山口 達郎	//	書 記 長

物資選定委員紹介

山口 嘉徳	県公立小学校長会	総 務 部 長	織笠 友彰	川 崎 市 教 組	生 活 部 長
岩堀 洋一	県公立中学校長会	副 会 長	望月 一郎	三 浦 半 島 地 区 教 組	執 行 委 員
片岡 浩介	県 立 学 校 長 会	総 務 (会 計)	小林あゆみ	湘 南 教 組	執 行 委 員
添木 博	県特別支援学校長会	監 事	宮城 岳	湘 北 地 区 教 協	事 務 局 次 長
北村 智之	か な 教 組 連 合	事 務 局 長	高津 充	中 地 区 教 組	執 行 委 員
津嘉山朝弓	横 浜 市 教 組	常任執行委員	込山 卓郎	西 湘 地 区 教 組	執 行 委 員

2025(令和7)年度事業実績

1 教育振興事業

1 奨学事業

①貸与奨学生	(38名)	貸与	3,225万円
②給付奨学生	(531名)	給付総額	3,186万円
③大学給付奨学生	(9名)	給付総額	1,296万円

2 教育研究助成事業

- ①学校・グループ・個人研究 486件 3,068万円
 - 《内訳》 学校研究 425校 2,910万円 (1校6～30万円)
 - グループ研究 36件 108万円 (1件3万円)
 - 個人研究 25件 50万円 (1件2万円)
- 日教弘教育賞 3件受賞
川崎市立古川小学校、相模原市立新町中学校、秦野市立本町中学校
- 東京海上日動教育振興基金 10件受賞
学校部門 8校、団体部門 1件、個人部門 1件受賞
- ②教育団体研究助成 210団体 2,279.7万円
《内訳》 教育研究団体 203団体
県内で開催された関東甲信越以上の規模の教育研究大会 7大会
- ③教育出版 99.55万円 (教育実践研究論文集)

3 教育文化事業

- ①奨励金事業 2校・4団体 120万円
- ②学校図書館教育推進支援事業 小中学校 417校 2,501万円
- ③弘済会コンサート 公立特別支援学校 15校 870万円
- ④特別支援学校教育支援 公立特別支援学校 17校 98.5万円
- ⑤学校花いっぱい支援事業
公立小中学校・特別支援学校・幼稚園・こども園・教育施設等へ
チューリップの球根 100球またはアマリリス 1鉢 総額約 292万円

2 福祉事業

- ◎結婚祝 425万円 (425件) ◎出産祝 626万円 (626件)
- ◎小学校入学祝 482万円 (482件) ◎健康増進補助 118.5万円 (237件)
- ◎30歳誕生祝 253.7万円 (492件) ◎人間ドック補助 52万円 (104件)
- ◎新規採用記念 2,558名
- ◎レジャー施設・コンサート・観劇チケット補助
 - 神奈川フィルハーモニー演奏会 (4公演) 51.3万円 (40組 80名)
 - 劇団四季ミュージカル (4公演) 632万円 (200組 400名)
 - 県内レジャー施設 (4施設) 88.2万円 (120組 240名)
- ◎宿泊施設紹介
日教弘本部と各県指定の 196 施設を紹介。教弘保険加入者に 1泊 2,000 円の宿泊補助。
利用数 200泊 補助総額 40万円
- ◎物資斡旋販売委託 オリジナル通学バッグ、生活用品、住宅リフォーム等
- ◎教職員総合保険
 - 教弘まなびやスーパープラン 3,631件 (含む：教弘フルガード)
 - 教弘自動車保険保有台数 4,130台
 - 団体火災保険 582件

2026(令和8)年度 事業概要

弘済会は「公益財団法人」として、「教育の振興と教職員の福祉向上」に寄与することを目的に事業を推進しています。

1 教育振興事業(公益事業) 予算額 1億2,614万円(貸与奨学金を除く)

※教育振興事業は、選考委員会による審査・選考により助成が決定します。

(1) 奨学事業 —お子さんの学資をバックアップします—

大学等に学ぶ学生に奨学金を無利息貸与及び高等学校生徒に給付をします。

貸与奨学生(無利息)	高校生給付奨学生	大学生給付奨学生
- 年間25万円(最高100万円) 2027年度に大学(院)・短大・高等専門学校第4学年以上・専修学校高等課程に在学または入学予定の者。(2026年度に予約選考)	2026年度予算額 3,120万円 - 高校生一人6万円を給付 - 県内公立高等学校に在籍する生徒520名。(高等学校からの推薦を経て選考)	大学入学後に給付開始 - 月3万円を4年間(計144万円)給付 2027年度に大学へ進学希望の公立高等学校生8名。(2026年度に予約選考)
貸与奨学金募集期間	公立高等学校を通して募集	公立高等学校を通して募集
2027年2月1日(月)～2月26日(金)	2026年6月1日(月)～7月17日(金)	2026年5月25日(月)～6月30日(火)

(2) 教育研究助成事業 —教育研究活動を支援します— 予算額 5,536万円

本県教育の振興に寄与すると認められる優れた教育実践研究に対する支援・助成をしています。

教育実践研究論文

【申請対象】県内の公立学校、幼稚園・こども園及び教職員 予算額 3,120万円

募集数	学校研究	425校	(優秀賞(5校)30万円、奨励賞(60校)10万円 選考された学校研究6万円)
	グループ研究	50件	(選考されたグループ研究 3万円)
	個人研究	30件	(選考された個人研究 2万円)

いずれも、3年に一度応募することができます。

教育実践研究論文 募集期間 2026年6月5日(金)～8月21日(金)

教育団体研究助成

● 県内の教育団体の研究に団体の規模等に応じて助成

教育団体研究助成募集期間

2026年6月3日(水)～7月14日(火)

教育研究大会助成

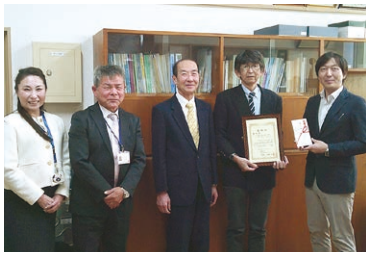
● 県内で開催される関東大会以上の規模の教育研究大会に助成

教育研究大会助成募集期間

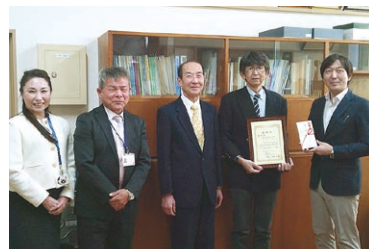
2026年6月3日(水)～7月14日(火)

2025年度 優秀賞受賞校

横浜市立鶴見小学校
横浜市立根岸小学校
茅ヶ崎市立浜須賀小学校
平塚市立金目中学校
厚木市立藤塚中学校



立命館大学 立命館大学 立命館大学 立命館大学 立命館大学



論文優秀賞校への賞金贈呈 平塚市立金目中学校

(3) 教育文化事業 —教育文化の振興充実をはかります— 予算額 3,958万円

奨励金以外の事業は、3年に一度応募することができます。

学校図書館教育推進支援	学校花いっぱい支援	弘済会コンサート
2026年度 予算額 2,508万円 - 県内公立小中学校418校 - 学校図書館へ6万円の助成	2026年度 予算額 300万円 - 公立小・中・特別支援学校、幼稚園等 - 花の球根100球を助成	2026年度 予算額 928万円 - 県内国公立特別支援学校16校 - プロの音楽家による生演奏を助成
学校図書館教育推進支援募集期間	学校花いっぱい支援募集期間	弘済会コンサート募集期間
2026年5月1日(金)～5月27日(水)	2026年6月1日(月)～7月14日(火)	2026年4月1日(水)～6月5日(金)
特別支援学校教育支援	奨励金事業	
2026年度 予算額 102万円 - 県内国公立特別支援学校17校 - 教育活動や研究のための助成	2026年度 予算額 120万円 学校・地域での特色ある継続的な研究や教育文化活動への助成	
特別支援学校教育支援募集期間	奨励金募集期間	
2026年5月1日(金)～6月8日(月)	2026年6月2日(火)～6月19日(金)	

2

福祉事業

—豊かな暮らしをサポートします—
予算額 3,597万円(記念品を除く)

(1) 福祉事業

教職員とその家族、退職者の皆様を対象に
次のような事業を行っています。

給付金・補助金など(教弘保険加入の皆様へ)

結婚祝金  1万円給付	出産祝金  1万円給付	小学校入学祝金  1万円給付	30歳誕生祝  カタログギフト
観劇チケット 200組(400名) 劇団四季 ミュージカル S席	コンサートチケット 40組(80名) 神奈川 フィル コンサート S席	レジャー施設チケット 120組(240名) よみうり ランドなど 4施設	宿泊補助 1泊2千円の補助 宿泊施設の紹介

※祝金の給付には、ご本人様からの申請が必要になります。

※チケットプレゼントの詳細は、弘済会会報の募集記事をご覧ください。

健康増進補助 61歳・62歳・67歳時  5千円の補助	人間ドック補助 66歳以上  5千円の補助	「友の会」会員対象の事業 ・総会・講演会 2026年5月14日(木) ・国内紀行のご優待(6月・11月実施) ・生活習慣病健診、人間ドックのご案内 「友の会」は退職者が対象です
--	--	---

※補助金の給付には、ご本人様からの申請が必要になります。

記念品

新採用記念	教弘保険加入の皆様			
	新規加入	第1回継続記念	第2回継続記念	第3回継続記念
 電波時計	 チョークホルダー	 音波歯ブラシ	 ステンレスポトル	 手首式血圧計

各記念品は、株式会社神奈川教弘から提供いたします。

2025(令和7)年度 神奈川支部福祉事業実績

各種祝金・健康増進補助・宿泊補助等	約2,417万円
新規採用記念・退職記念等	約4,770件贈呈

(2) 損害保険事業

教職員専用の高品質な損害保険を、団体割引の
適用により、割安でご用意しております。

現職の教職員(個人)対象

- 教弘まなびや(教職員賠償責任保険)
- 教弘まなびや(団体総合生活保険)
- 教職員収入ロングウェイサポート

現職教職員をしっかり守る
弘済会独自の団体保険

学校・自治体対象

- 学校賠償責任保険
- 学校旅行
総合保険

学校管理下事故で学校(設置者)が負担
する諸費用をカバーする保険

 ●自動車保険(団体扱)	 ●火災保険(団体扱)	 ●ちよいのり保険
--	---	---

事故災害に安心な保険に割安で加入できる当支部団体保険

2026(令和8)年3月現在 県内加入件数 **11,200件**

損害保険の問合せは、神奈川教弘 045-250-3800まで

3

共済事業(提携保険事業)

—教職員の生活安定と
福祉向上を図る相互扶助事業—

「教弘保険」は 教育関係者だけが加入できる保険

ユース教弘保険 34歳まで加入 できます。	新教弘保険 35歳から60歳 6ヶ月まで加入 できます。	教弘保険K型 新教弘保険65 歳満期時に限 り、K型に加入 できます。保障期 間は80歳まで です。
新教弘介護保障付 終身保険	新教弘 医療保険α	新教弘米国ドル建 個人年金保険
		新教弘 グループ保険

●「教弘保険」は、万一の場
合の死亡・高度障害等、
教職員の生活設計を支
援いたします。退職後も
継続加入できます。

本支部指定の学校担当者に
ご相談ください。

会員サービス「日教弘クラブオフ」

- 日教弘の趣旨に賛同した教職員の皆様は、会費
不要の「日教弘クラブオフ」に入会できます。
- 「日教弘クラブオフ」は、会員とその家族を対象と
した福利厚生サービスです。
- スポーツ、グルメ、お祝い、旅行、エンターテイン
メントなど20万以上の豊富なコンテンツが使えます。
- 入会は、申込書に記入いただくだけ。会費は不要
です。



●会員証提示で、会員・家族・同行のご友人も利用
可能。

会員資格：各都道府県、市町村等に設置された公立の学校、その他の教
育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる者又はこれらの退職者であっ
て、日教弘の趣旨に賛同した者。

■2025年12月末現在

全国での教弘保険加入者数 **50.1万人**

●「教弘保険」の契約者配
当金が、弘済会の教育
振興事業(奨学事業、
教育研究助成事業、教
育文化事業)等の事業
資金になっています。

契約者配当金

公益事業 福祉事業

「目に見えなくても」 ～子どもたちの未来を 支える言葉によって～

神奈川県公立小学校長会長
田國 浩子
(横須賀市立田戸小学校)



私は声楽を学んでいました。声帯は目に見えないため、指導者が直接動かすことは出来ません。そこで、指導者の言葉を頼りに、自分の歌声を探し求めます。どのような声を出したいのかを思い描き、見えない身体の使用方を少しずつ工夫していく中で、自分なりの響きある歌声にたどり着くのです。

このことは、すべての教育に通じるものだと感じています。子どもたちが、「やってみたい」「もっと知りたい」と思えるように、教師が、言葉でそっと背中を押します。その言葉は、子どもたちの心に火を灯し、子どもたちは、まだ見ぬ可能性を切り拓いていきます。そして、誰かに見守られながら自ら一步を踏み出す喜びが、学びを生きる力へと変えてくれるのだと思います。

志高く、自ら挑み、共に創る ～未来を拓く力を育む教育～

神奈川県公立中学校長会長
南雲 務
(茅ヶ崎市立第一中学校)



教育の原点は、子どもたちが本来持っている「伸びようとする力」を信じ、引き出すことにあります。本校では、「豊かな人間性を培い実践力を持った生徒を育成する」という目標を掲げ、知・徳・体の調和がとれた成長を支えています。

令和8年度は、「志高く 自ら挑み 共に創る」というスローガンを打ち出しました。変化の激しい時代を生きる生徒たちには、目の前の出来事に一喜一憂せず、自らの理想という「志」を抱いてほしい。そして、失敗を恐れずに一步を踏み出す「挑む心」と、多様な仲間と手を取り合い、新しい価値を「共に創る力」を養ってほしいと願っています。

学校は、成功だけでなく、挑戦に伴う「失敗」からも多くを学べる場所です。生徒一人ひとりが安心して自己を表現し、試行錯誤を繰り返す中で、自分だけの「可能性の種」を大きく育てていけるよう、私たち教職員は伴走者として全力を尽くします。

正解のない複雑な社会、そして多様な価値観が共存する未来を、子どもたちは生き抜いていかなければなりません。主体的に挑む力と、他者を尊重し協働する力を育むことで、自らの人生を切り拓き、逞しく歩み続ける一助となる教育を推進していきたいと思っています。

高校教育の新しい波

神奈川県立学校長会長
小島 由美
(神奈川県立麻生高等学校)



高校教育を取り巻く環境に、大きな変革の波が押し寄せています。昨今、既存の高等学校等就学支援金制度が私立高校にまで拡充される、いわゆる「私立高校授業料無償化」が実現されました。また、文部科学省が公表したグランドデザインに基づき、3000億円の基金を活用した高校教育改革促進事業が公募を開始するなど、これまでにない規模の予算が高校教育に投じられています。こうした国レベルの動きは、高校教育の在り方を根本的に見直す契機となっています。

今回のグランドデザインでは、「目の前の課題への対応」から一歩進み、「これからの時代に必要な教育環境の実現」という長期的な視点が重要なテーマとされています。今後の社会の急速な変化を見据え、高校教育はどのように進化すべきかを考えなければなりません。

私がこの春着任した麻生高等学校は、公立高校の良さを凝縮したような学校です。落ち着いた環境の中で、生徒たちは生き生きと学校生活を楽しんでいます。どれほど時代が変わろうとも、教育の本質が揺らぐことはありません。私たちは政策の波にのまれるのではなく、その力を活用して「挑戦する力」「協力する力」を育む場を築き上げ、生徒たちが未来を切り拓いていける教育環境を目指したいと思っています。

ともに学び、ともに育つ

神奈川県特別支援学校長会長
宮崎 洋子
(藤沢市立白浜養護学校)



藤沢市は神奈川県のある東南部、湘南地域の最東端に位置し、全国的に有名な江の島を有する温暖で自然豊かな街です。白浜養護学校は、そのような風土の中で、1962年、市立の知的教育部門の特別支援学校として県下で最初に開校しました。お陰様で子ども達は多くの方々に愛され、のびやかに日々の学校生活を営んでいます。

本校ではここ数年「集団を意識した授業づくり」に力を入れています。小学部、中学部と段階を経て、高等部では卒業後を見据えて大人が徐々にフェードアウトしていく。「障がいの有無に関わらず全ての人が生き生きと暮らす共生社会」を実現するためには、社会の包容力と同時に、子ども達自身が社会の一員として生きる力も必要です。本校における12年間の連続した学びの中で、人と関わる力、社会という集団の中で逞しく生きる力を育みたい、そう願っています。

また、インクルーシブ教育の推進が図られる中で、特別支援学校が持つセンター的機能に対するニーズはこれからも高まっていくと考えられます。市内の小中学校との連携を通じて、支援教育の充実に努めると同時に、その担い手となる人材の育成を視野に入れ、「子どもも、大人も、ともに藤沢で学び、藤沢で育ち、藤沢で羽ばたく」その一端を担うためにはどのような取り組みができるかを模索していきたいと思っています。

◆日教弘神奈川支部 事務局の紹介 ～よろしくお願ひいたします～

支 部 長	手塚 高弘	（株）神奈川教弘	代表取締役	竹内 雅彦
専任幹事	鈴木 武士	〃	常務取締役	川上 一幸
常任幹事・事務局長	林 直美	〃	損害保険部長	金澤 和幸
職 員 主任（奨学・福祉担当）	野澤恵里子	〃	主任（生保収納担当）	五十嵐美樹
〃 主事（経理担当）	竹中 佳代	〃	主任（損害保険担当）	荒川 麻美
事業推進部長 横浜東部担当	小林 誠	〃	主任（経理担当）	大川戸照美
〃 横浜南部担当	須藤 明	〃	主事（損害保険担当）	燕昇司聖子
〃 横浜北部担当	徳江 武司	〃	主事（損害保険担当）	山野 忍
〃 横浜西部担当	江野澤 勝	〃	主事（損害保険担当）	中山 久恵
〃 川崎南部担当	小澤 洋一	〃	主事（損害保険担当）	土屋 健二
〃 川崎北部担当	大津 裕一			
〃 相模原担当	平野 知彦			
〃 県央担当	大塚 浩治	●退任・退職した方		
〃 茅ヶ崎・綾瀬担当	熊野 宏之	5月31日付 支部長		井藤 直美
〃 三浦半島担当	川端 賢仁	4月30日付 事業推進部長		吉住 潤
〃 湘南担当	千葉 雄一	〃		長 裕輔
〃 中地区担当	白井 裕之	3月31日付 〃		田中 修
〃 西湘担当	浜口 勝己	主事（損害保険担当）		穴戸 佳子
〃 損保担当	三枝 文			
〃 損保担当	前田 泰延			



新・教弘自動車保険

*新・教弘自動車保険は「総合自動車保険」のペットネームです。

point 1 教職員およびご退職者の皆様を対象にした割安な自動車保険です。

point 2 現在のノンフリート等級（割増引）を継承できます。
〔一部共済を除きます。〕



教弘団体扱 火災保険

point 1 地震保険を付帯できます。

point 2 自然災害（風災、水災など）の補償も充実。

point 3 『団体扱』のメリットが適用されます。団体扱の場合、分割払のご契約は、一般契約の分割割増（5%）がかかりません。一時払のご契約は、団体扱一時払の割引（5%）が適用されます。

※自動車保険の場合、現在のノンフリート等級別割増引率適用後の金額にさらに団体扱割引8%が適用されます。団体扱割引8%は、保険期間の始期日が令和7年10月1日から令和8年9月30日までの契約に適用されます。団体扱割引は、団体の損害率等により毎年見直しされます。

※火災保険の場合、当団体においては、上記適用後の保険料に大口団体扱割引5%が適用されます。大口団体扱割引5%は、保険期間の始期日が令和8年5月1日から令和9年4月30日までの契約に適用されます。割引率は団体の契約件数により毎年見直しされます。

大口団体扱割引および団体扱一時払の5%割引は地震保険には適用されません。

point 4 同居のご家族のお車・建物・家財もご契約いただけます。

団体扱の場合→自動車保険の記名被保険者（ご契約のお車を主に使用される方）および車両所有者、火災保険の被保険者（補償を受けられる方）は、「契約者」「契約者の配偶者」「契約者またはその配偶者の同居の親族・別居の扶養親族」のいずれかの場合に、ご契約いただけます。

※神奈川県での、新・教弘自動車保険（総合自動車保険）および教弘団体扱火災保険のご契約対象者は神奈川県内に設置されている公立学校に勤務する教職員およびその退職者の方となります。

※本内容は自動車保険・火災保険（団体扱）の概要についてご紹介したものです。ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。団体扱特約失効時の取扱やご不明点等については、代理店までお問い合わせください。

お問い合わせ・資料請求先

<引受保険会社>

公益財団法人日本教育公務員弘済会 神奈川支部
代理店：（株）神奈川教弘 TEL：045-250-3800
〒231-0056 横浜市中区若葉町3-43-3



東京海上日動

（担当課）
横浜支店金融公務チーム
TEL：045-224-3519
26TC-000313 2026年4月

劇団四季 S席ペアチケット プレゼント

大変好評をいただいている「劇団四季」4公演のS席ペアチケットを、各回50組100名(総計200組400名!!)の方へプレゼントします。下の「応募対象者」を確認の上、ご応募ください。

抽選にもれた方の中から
100名様に1万円分の劇団四季
ギフトカードをプレゼント!

1



2026年10月24日(土) 13:00
電通四季劇場「海」(新橋・汐留)

2



2026年12月5日(土) 12:30
JR 東日本四季劇場「春」(浜松町)

3



2026年12月12日(土) 13:00
有明四季劇場(有明 国際展示場)

4



2027年1月16日(土) 13:00
JR 東日本四季劇場「秋」(浜松町)

【応募対象者】 ○(公財)日教弘神奈川支部会員で、65歳以下の教弘保険加入者。

教弘保険(1種～4種、I型～3型、基本、A型、B型、C型、ユース教弘)10口以上、S型・K型5口以上の加入者です。(詳しくは学校担当LCにお問い合わせください。)

【応募方法】 右のQRコードから専用応募フォームに入り、必要事項を入力してご応募ください。



【応募締切】 **2026年9月10日(木)16:00迄**

◎応募者が募集数を超えた場合は抽選になります。

当選発表は、チケットの発送をもってお知らせいたします。

チケットは、公演の1ヶ月前までに発送予定です。

◎チケットプレゼントは、第1弾～第3弾を通じて1回のみの当選とさせていただきます。